**職 務 経 歴 書**

20◯◯年◯◯月◯◯日現在

氏名　○○ ○○

**■職務経歴概要**

大学院では○○ゼミにて○○について研究。大学卒業後、◯◯株式会社へ入社。研究開発部門にて電磁波◯◯具の研究、主に健康に関する新製品の研究に携わってきました。

また直近では東洋医学の考え製品開発に活かすために、中国の学術機関とも共同研究を行っております。中国のエンジニアとは主に英語でやりとりをしています。

そして研究のため年に3～4回程度ですが、中国への海外出張にも対応しております。

**年収を上げる職務経歴概要作成のポイント：経歴の要点のみを短く分かりやすくまとめる**

職務経歴概要は一読しただけで、これまでの経験が分かるようにまとめることがポイントです。何度も読み直して、余分な文章をそぎ落とした内容にしましょう。

職歴が複数ある場合も、長くなりすぎないように気をつけることも大切です。エントリーする企業が求職者に求めるスキルについても考慮しながら、最適な経験を選び書き出しましょう。

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：医療/健康器具研究・開発・製造

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役職** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 「遺伝子○○」（※製品名）の研究開発・特性評価・製品化への検討・試験・論文、レポート作成【開発ツール】○○社の「◯◯」を利用 | 研究開発部門：6名 | 一般社員 |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 「バランス○○」（製品名）の研究開発・量産化対応・特性評価・設計部門、クライアントとの打ち合わせ・○○（素材）研究開発・中国への海外出張（年3～4回）【開発ツール】○○社の「◯◯」を利用 | 研究開発部門：8名 | 主任（リーダー） |

**年収を上げる職務経歴作成のポイント：業務内容は箇条書きで見やすさを重視**

研究開発職としての職務経歴を書く場合、業務内容はアピールしたい内容から順番に、箇条書きにしていきましょう。

また海外出張の有無や開発ツールなどは、研究開発職の書類選考で採用担当者がチェックするポイントでもあります。

一社で複数の製品の研究開発に携わった場合、期間に分けてそれぞれの業務内容を書くことでより正確に経験をアピールすることができます。

■**これまでの経験・技術・知識**

・遺伝子○○の知識、経験

・電子○○の知識、経験

・中国企業との共同研究開発経験

・提案書、プレゼン資料作成（Word、PowerPoint）

・管理表作成（Excel、vlookup、ピボットテーブル）

・英語力

**■取得資格**

20◯◯年◯◯月　普通自動車免許

20◯◯年◯◯月　TOEIC900点

**■自己PR**

私は大学では○○の研究の従事し、その経験を活かすために現職である◯◯株式会社に入社しました。入社以来いくつかの研究・製品開発に携わりましたが取り扱うテーマは○○に一貫しています。

現在は中国の研究者とも密に協力して研究開発を進めており、英語を介して国外の研究機関とも対応できる点が研究者としての強みになるかと自負しております。

また現時点では海外での論文発表が決まっており、活躍の幅をグローバルにしていくことも予定しております。

今後は◯◯を専門領域としながら研究者として専門性を磨いていきたいと考えております。

**年収を上げる自己PR作成のポイント：一番の強み何なのか、経験をアピールする**

研究開発職の自己PRでは、経験してきた業務が直接スキルの証明にもなります。自己PRを作成する際は、これまでの経験を棚卸して、エントリーする企業のニーズにあった経験をPRしていきましょう。

そして具体的にどのようにして強みを身につけることができたのか、もしくは普段の業務で工夫していることを書くと、より採用担当者の興味を惹く自己PRにすることができます。

また将来の方向性やキャリアプランが明確にある場合は、その内容も加えておきましょう。

研究開発職として年収アップするためには、研究分野のスペシャリストであること、そして協調性を身につけることが大切です。

研究職は専門職ではありますが、最終的な評価や査定には、直属の上司との関係性が影響することが少なくありません。研究職であったとしても協調性やコミュニケーションスキルが重要です。

研究でチームワークを良くするために工夫した経験などがあれば、しっかりとアピールしておきましょう。